

なかつみの郷

祝祭日は国旗「日の丸」を揚げましょう

白地に赤く 日の丸をそめて

ああ美しい 日本の旗は

(日本の唱歌より)

第21号

平成29年

8月15日発行

奈加美神社

泉佐野市中庄 834
電話 462-7080

末社・大宮稲荷神社社殿改築 玉垣参道整備事業のお願い

奈加美神社本殿の右側には末社・大宮稲荷神社が鎮座します。末社（まつしや）とは神社の境内に祀られる小規模の社（やしろ）のことを言います。

この大宮稲荷神社は、今を去る昭和四十六年二月、氏子篤志家の皆様の御寄進により造営されました。本殿裏の鎮守の森のなかに石祠で祀られていた白玉稲荷大明神（倉稲魂神・うかのみたまのかみ）と共に、奈加美神社の配祭神である豊受保神（とようけもちのかみ）・水久萬利神（みくまりのかみ）・美刀志乃神（みとしのかみ）を合せ祀り、奈加美神社の元の社名「大宮」を冠して「大宮稲荷神社」と称すようになったという記録が残っています。造営されてより約五十年が経過し、鳥居は傾き、燈籠は破損し、土塀も全体的に大きな歪が生じ、信仰上、また管理上においても懸念されております。



平成二十一年の改称百周年記念事業では、氏子崇敬者各位のご浄財を賜り、社務所の新築、拝殿の改修、駐車場整備、本殿横の神苑整備、献灯台の増築など、各所の整備を行うことができました。しかしながら大宮稲荷神社まで整備が行き届かず、今後の課題として残っております。

皆様の記憶にもあるかと思いますが、平成二十五年に伊勢の神宮の第六十二回

式年遷宮がございました。この式年遷宮は二十一年に一度大御神様の社殿をお建て替えし、新宮にお遷り頂く荘厳な神事です。そして二十一年間使われた旧社殿の木材は、神宮古材として全国の神社に譲与され、再利用されています。大阪では三社の神社が譲与を受けましたが、当社も平成二十六年の秋にこの神宮古材を頂戴することができました。

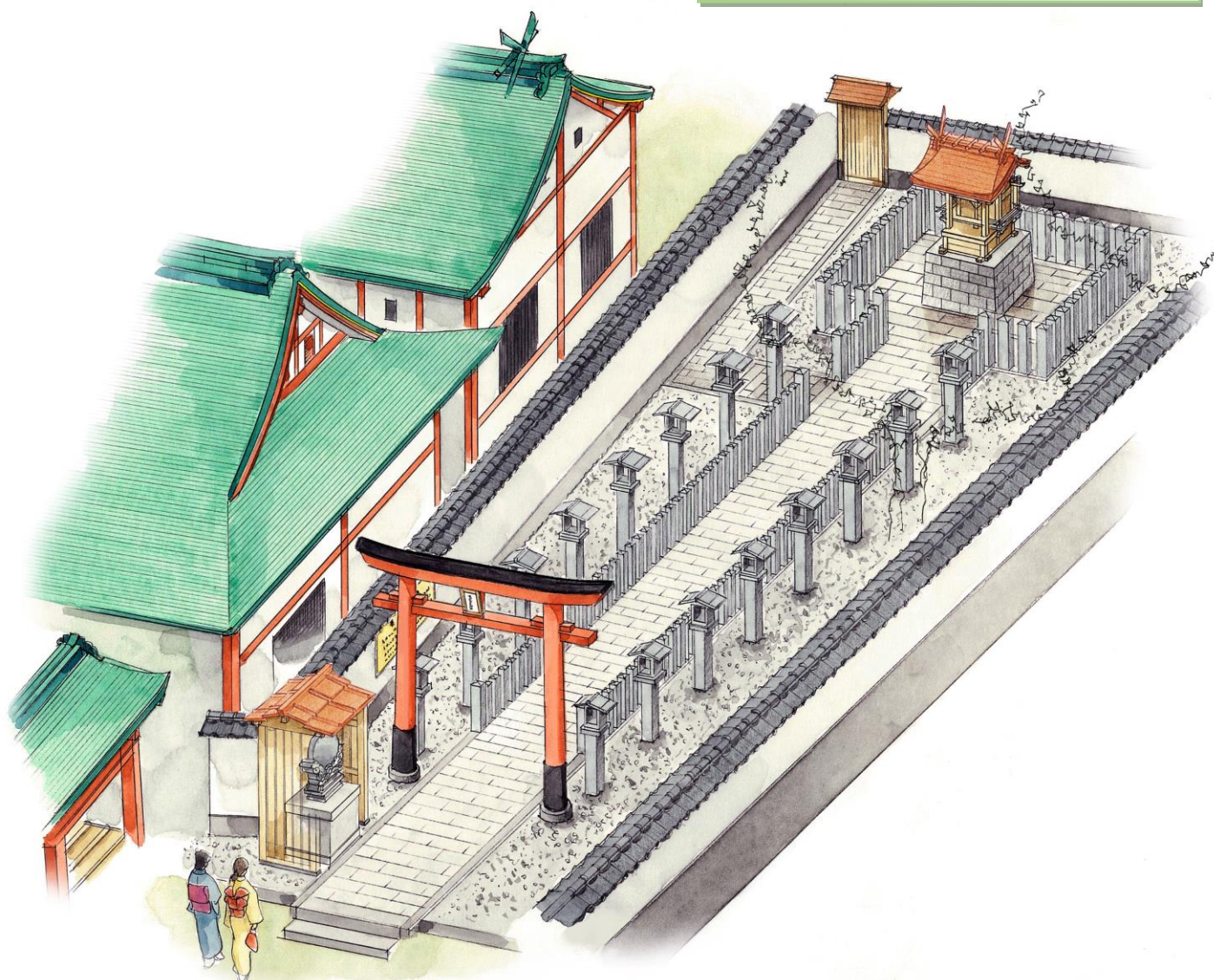
この慶事を契機として大宮稲荷神社の



改修事業を計画すべく、昨年から総代会を中心にして会議を重ねて参りました。そして去る六月二十五日に、各町内会長、各町水利実行組合、総代会、敬神婦人会、氏子青年会の役員の皆様にお集まり頂き、第一回目の準備委員会を開催いたしました。会議ではこれまでの経過を報告させて頂き、事業概要を説明させて頂きました。また七月二十九日には第二回準備委員会を開催し、皆様にお配りさせて頂く「奈加美神社末社・大宮稻荷神社 社殿改築・玉垣参道整備事業趣意書」のご承認を頂き、いよいよ募財活動をさせて頂く運びとなりました。

また改めて趣意書を以ってお願いさせて頂くこととなりますが、どうぞ氏子崇敬者の皆様には趣旨をご理解頂き、温かいご協力を賜りますようお願い申し上げます。

大宮稻荷神社完成予想図



事業概要

- ・大宮稻荷神社社殿改築
- ・伊勢神宮遥拝所新設
- ・石玉垣・石燈籠及び参道整備
- ・土塀改築・改修工事
- ・その他境内整備

事業予算

- ・三、五〇〇万円

募集要綱

- ・一口 一万円（一口以上）
- ※御奉賛者全員の御芳名を銘板に刻み境内に掲示顕彰させて頂きます。（真鍮又はステンレス製）
- ・石玉垣・石燈籠奉納者募集
- 石玉垣・小 一基十五万円 一〇〇基
- 石玉垣・大 一基三十万円 三十基
- 石燈籠 一基五十万円 十六基
- ※石玉垣・石燈籠には奉納者名を刻み顕彰させて頂きます。

募集期間

- ・平成二十九年十月～

平成三十一年二月

お申込み方法

- ・奈加美神社、又は各地区総代まで

事業工期

- ・平成三十一年二月～

平成三十一年十月

お問合せ

- ・奈加美神社社務所

電話 四六二一七〇八〇

泉州タオル一三〇周年記念

～泉州タオル×泉州水なす～

今年は泉佐野の地場産業である泉州タオルの一三〇周年記念。明治二十年に泉佐野の里井圓次郎翁が日本で初めてタオル織機を製作したことから数えての一三〇年だそうです。

今年の新年十日戎の楽索で新田市議会議員にご挨拶を頂いた際、千代松市長が「泉州タオルを日本一に！」と意気込んでおられる、とのお話をされていました。以前から神社のオリジナルタオルを作ろうと思っており、デザインは頭の中にあつたのですが、そのままになっていました。作るなら今年だな、ということとで奈加美神社のオリジナル紋、泉州水なすをモチーフにした「成就なす」を用いた、手ぬぐいの豆絞りならぬ、泉州タオルの「茄子しぼり」を奉製いたしました。

泉州タオル×泉州水なす。シンプルなデザインが片毛のタオルに綺麗に映っています。今回は二種類ご用意させて頂いておりますが、秋祭りのご膳料の御礼や参拝記念品として授与させて頂きます。

また、お宮参り・安産等のご祈禱の参拝記念品として「奈加美神社幸福の鳥



（奥野タオルさんにご協力頂きました。）

居」をデザインしたハンドタオルも奉製いたしました。泉州タオルは肌触りも良く吸水性に優れた高品質のタオルです。



第五回 かぶと虫相撲大会

去る七月十五日に氏子青年会の主催により、奈加美神社かぶと虫相撲大会泉州場所が開催されました。

夏休みを前に虫好きの子供たちが参加し、子供も大人も大いに盛り上がりました。トーナメント戦を勝ち抜き、三位に入賞した参加者にはくわがた虫の景品が



贈られました。激戦を勝ち抜いた木戸淳博くん（しこ名・カブノブシ）には宮司より表彰状を授与させて頂きました。

トーナメント土俵のほかにもけいこ場、木登りコーナーも設けられ、思い思いに遊んでくれました。境内に子供の元気な声が響き、とてもいい光景でした。夏の楽しい思い出となれば幸いです。
来年は七月二十八日に開催予定です。

安産戌の日まいり

当社の主祭神は応神天皇（八幡さま）、そして配祭神には母君の神功皇后がお祀りされております。古事記によると約一八〇〇年前、神功皇后は朝鮮半島に出征した際、お腹に応神天皇を身ごもつており、その時に石を帯の中に巻き付け、帰還後に無事お産みになったことが記されています。このことから神功皇后は安産の神として崇められ、岩田帯の起源にもなったと言われています。安産祈願は一般的に妊娠五ヶ月の戌の日にお祓いを受け、岩田帯を着帯します。戌の日にお参りするのは犬が多産であり、安産であることに因みます。

目出度く子宝に恵まれた際には、戌の日の安産祈願にお参り下さい。安産御守、岩田帯と共に、普段でも簡易にお使い頂ける腹巻型の腹帯もお授けしております。



奈加美神社に伝わる大絵馬
円山応挙の門弟により描かれたもので、神功皇后と
応神天皇を抱く武内宿禰。

平成29年 安産戌の日表

6月	4日（日） 16日（金） 28日（水）
7月	10日（月） 22日（土）
8月	3日（木） 15日（火） 27日（日）
9月	8日（金） 20日（水）
10月	2日（月） 14日（土） 26日（木）
11月	7日（火） 19日（日）
12月	1日（金） 13日（水） 25日（月）



ご祈祷のご案内

お宮参り・安産祈願・七五三
厄除け・車のお祓い・地鎮祭
住宅入居のお祓い、各種お祓い
神道家葬祭・霊祭、神棚の
相談等も受付致しております
お電話にてお問い合わせ下さい

公式ホームページ開設
<http://www.nakami.org>